

## 令和三年 第1回 ADCA 農業実践研修

### 研修案内

このたび ADCA 青年会議は、若手技術者の人材育成を目的とした農業実践研修を開催いたします。

令和3年度第1回 ADCA 農業実践研修は、JICA 筑波センターとの共催\*にて、農研機構の長崎裕司氏、及び中川博視氏を講師としてお迎えしオンラインにて実施することとなりました。内容は下記を予定しております。ぜひ、お誘いあわせの上ご参加ください。

\*本研修は JICA 筑波センターによる「専門家ブラッシュアップ研修」との合同開催となります。

1. 研修テーマ：「日本におけるスマート農業の現状と、データの利活用～リスクマネジメントの視点から～」
2. 講師：長崎裕司氏（農研機構 企画戦略本部 スマート農業研究管理役）、  
中川博視氏（農研機構 農業環境研究部門 気候変動適応策研究領域 気象・作物モデルグループ グループ長）
3. 日時：令和3年6月9日（水）9:30～12:00
4. 場所：オンライン（Microsoft Teams 利用予定）
5. 研修内容：

時間	プログラム内容
9:30~10:10	【講義（基礎編）】 テーマ：日本におけるスマート農業の取り組みの現状 内容：日本の農業の現状・課題に対する農研機構の対応とそこでのスマート農業への取り組み全般の紹介（生産段階～流通の課題に対する農研機構の取り組み、実証試験の現状と課題、WAGRI 等の紹介） 講師：長崎裕司氏（農研機構 企画戦略本部 スマート農業研究管理役）
10:10~10:30	質疑応答
10:30~10:40	休憩
10:40~11:20	【講義（応用編）】 テーマ：気候変動対策及び農業データの利活用（予測データ等含む） 内容：「栽培管理支援システム」の概要と農業関係者のデータ活用方法（農作業への意思決定）についての紹介 講師：中川博視氏（農研機構 農業環境研究部門 気候変動適応策研究領域 気象・作物モデルグループ グループ長）
11:20~11:40	質疑応答
11:40~12:00	講義全体の振り返り

6. 備考：
  - 受講者は最大 50 名を想定しています。
  - 講義資料、及び当日の接続先 URL は前日までに、ご登録メールアドレスに送付いたします。
  - 当日の講義中は、ご自身の音声はミュートに設定願います。講義中のチャットでのご質問は随時記入いただけます。

令和3年度

## 第1回ADCA農業実践研修×専門家ブラッシュアップ研修

# 「日本におけるスマート農業の現状と、データの利活用 ～リスクマネジメントの視点から～」

講師:

長崎裕司氏 (農研機構 企画戦略本部 スマート農業研究管理役)

中川博視氏 (農研機構 農業環境研究部門 気候変動適応策研究領域  
気象・作物モデルグループ グループ長)

<プログラム(予定)>

9:30~10:10	講義:日本におけるスマート農業の取り組みの現状
10:10~10:30	質疑応答
10:30~10:40	休憩
10:40~11:20	講義:気候変動対策及び農業データの利活用(予測データ等含む)
11:20~11:40	質疑応答
11:40~12:00	講義全体の振り返り

＼オンライン開催／

2021  
6/9  
(水)